

平成21年度 上三川町予算案の概要

平成21年度は、「上三川町第6次総合計画」の前期計画4年度となり、町の将来像「より安心・安全で活力のあるまち 上三川」の実現を目指し、将来を見据えた施策を着実に推進すべく、平成21年度の予算案を編成した。

歳入面では、経済金融危機による町税や国県交付金の減収が予想されることから、国県補助等の導入や計画的な起債、財源調整基金等や目的基金等から繰入することにより、財源の確保を図ることとした。

また、歳出面では、引き続き経常経費の削減に努め、財源の重点的かつ効率的な配分に留意した。

このような方針に基づき編成した一般会計予算案は、102億4,000万円で、前年度当初予算に比較して1億1,000万円、1.1%の増となった。なお、町税は前年度比5.2%減の58億2,114万5千円、地方譲与税は前年度比13.2%減の1億5,640万円、地方特例交付金は前年度比12.9%増の9,619万2千円、国県支出金は前年度比4.4%増の13億4,115万8千円を見込み、目的基金の活用と財源調整のため財政調整基金等から総額9億4,508万7千円を繰り入れ、臨時財政対策債を含め、各事業に充当する起債を10億2,130万円とした。

各特別会計予算案は、まず、国民健康保険事業予算案27億8,600万円、前年度比0.4%減、老人保健事業予算案664万8千円、前年度比98.9%減、介護保険事業予算案13億7,700万円、前年度比7.2%増、後期高齢者医療予算案1億8,600万円、前年度比12.0%増、公共下水道事業予算案13億1,500万円、前年度比13.5%減、農業集落排水事業予算案9億1,700万円、前年度比135.1%の増、用地先行取得事業特別会計は平成20年度を以て廃止となった。

以上、一般会計と特別会計を合計した予算案総額は168億2,764万8千円となり、前年度当初予算に比較して4億9,287万4千円、2.8%の減となった。

次に、水道事業予算案は、収益的収支は、収入5億8,811万6千円、支出4億7,174万1千円、資本的収支は、収入4億79万7千円、支出15億5,310万4千円となった。

平成21年度の主な事業は次のとおりである。

- | | |
|----------------|---|
| (1) 中心拠点施設整備事業 | 151,419千円 |
| | (多目的広場、屋外施設等整備) |
| (2) 保健福祉対策事業 | 1,115,690千円 |
| | (障害者福祉サービス事業、保育所整備、
予防接種、各種検診、医療費助成等) |
| (3) 上水道事業 | 1,553,104千円 |
| | (第6次拡張計画、配水塔整備) |
| (4) 下水道事業 | 622,543千円 |
| | (公共下水、特定環境) |
| (5) 農業振興事業 | 128,866千円 |
| | (首都圏農業推進事業、土地利用型経営
体育成事業、しもつけ地区畜産担い手
育成総合整備事業、基盤整備促進事業、
間の田地区溢水対策事業) |
| (6) 農業集落排水整備事業 | 697,140千円 |
| | (南部地区) |
| (7) 道路整備事業 | 449,536千円 |
| | (道路改良・道路維持・交通安全施設等) |
| (8) 市街地整備事業 | 435,074千円 |
| | (富士山地区整備・街路整備・公園建設
事業等) |
| (9) 学校施設整備事業 | 374,610千円 |
| | (小・中学校施設整備・耐震改修事業) |